

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 大崎市立鬼首小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒989-6941  
宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字八幡原19

E-mail : onikou-e@educet.plala.or.jp

Website : http://www2.educ.osaki.miyagi.jp/onikobe-s/index.html

児童生徒数：男子 8 名 女子 14 名 合計 22 名  
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ふるさと教育, 協働教育 ）

#### 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

本校では、「ふるさと鬼首」のテーマのもと、鬼首の自然、人、文化に触れる学習活動を行うことで、地域の良さを感じると共に、郷土を愛し、郷土に誇りを持ち、郷土の発展に寄与する心情を養おうとしている。春から夏にかけては、低学年は生活科、中・高学年は総合的な学習を中止に学習を行っている。冬は、昔から生活に根付いていたスキーの活動に取り組む。それぞれの活動には、多くの地域の方々に協力をいただきながら進めている。

##### 【1】生活科

###### ◎「鬼首 自然と仲良し」 (1・2年生 5名)

- ◆目標：学校や周りの豊かな自然に触れ、親しむ活動を通して、自然の豊かさに気づく。
- ◆講師：NPO法人鬼首山学校
- ◆主な活動場所：学校周辺
- ◆主な学習活動：
  - 学校の周り自然探検
    - ・年間を通して、学校の周りの草花・樹木、生き物等を観察する。
    - ・自然の移り変わりを感じると共に、草花・樹木の変化に気づく。
  - 生活・総合発表会
    - ・自分の調べたこと、体験したことをクイズ等にまとめて発表する。



##### 【2】総合的な学習の時間

###### ①「水のめぐみ」 (3・4年生 6名)

- ◆目標：生活に欠かせない水を水道水や荒雄川(江合川)を調べ、飲料水だけでなく田畑や水力発電に利用され、また様々な生き物のすみかとして、川がめぐみを与えてくれていることに気づく。
- ◆講師：NPO法人鬼首山学校、鬼首地区公民館、鳴子漁業協同組合、鳴子ダム
- ◆主な活動場所：荒雄川及びその支流
- ◆主な学習活動：
  - 課題設定(4～6月)
    - ・鬼首の地を潤す川やダムについての課題をもつ。
  - 調べ学習(6月)
    - ・荒雄川や鳴子ダムについての学習を行う。
  - 水生生物調べ(7月)
    - ・荒雄川支流の水生生物調査を行う。



- 鬼首，川の旅探検（9月）
  - ・鬼首を巡りながら，荒雄川やその支流を調べる。
- 体験活動のまとめ（10月～11月）
  - ・これまで体験してきたこと，調べたこと，学んだことをまとめる。
- 生活・総合発表会（12月）
  - ・地域・指導者・保護者・全校児童の前で発表する。
- 活動のまとめ（1～2月）



## ②「森のめぐみ」（5・6年生 11名）

- ◆目標：森林や木の働きを調べ，森林が自分たちの生活に欠かせない存在であることに気づき，森林を守り育てようとする態度を育てる。
- ◆講師：NPO法人鬼首山学校，鬼首土地改良区，鳴子林業研究会  
北部地方振興事務所林業振興部，
- ◆主な活動場所：禿岳，荒雄岳，  
田代川湿地林等
- ◆主な学習活動：
  - ◎課題設定（4～5月）
    - ・これまで体験してきたこと思い起こし，鬼首の森林や木等について課題を持つ。
  - 鬼首の概要について調べる。（5月）
  - 禿岳登山（6月）
    - ・鬼首のシンボル禿岳登山をしながら，鬼首の自然の雄大さを感じるとともに，豊かさに気づく。
  - 田代川湿地林探検（6月）
    - ・田代川湿地林を歩きながら，そこに育つ生き物や，自然のめぐみについて知る。
  - 林業体験活動① 植林体験（7月）
  - 林業体験活動② 下草刈り（9月）
  - 林業体験学習③ 枝払い（11月）
  - 体験活動のまとめ（11～12月）
    - ・これまで体験してきたこと，調べたこと，学んだことをまとめる。
  - 生活・総合発表会（12月）
    - ・地域・指導者・保護者・全校児童の前で発表する。
  - 活動のまとめ（1～2月）



## ③鬼首神楽再発見 5・6年児童 11名

- ◆目標：鬼首に伝わる伝統芸能「鬼首神楽」について，その由来や歴史，服装や道具等について学ぶと共に，意欲を持って神楽を舞う。
- ◆講師：NPO法人鬼首山学校，鬼首神楽保存会
- ◆主な活動場所：NPO法人鬼首山学校
- ◆主な学習活動：



- 課題設定 (4・5月)
- 鬼首神楽を学ぼう (6～7月)
  - ・鬼首神楽に活用する着物, お面等の品物について調べる。
  - ・鬼首神楽の歴史について, 調べる。
- 鬼首神楽を踊ろう (6～11月)
  - ・保存会のみなさんに指導していただきながら, 練習する。
- 鬼首神楽を披露しよう
  - ・学芸会で神楽を披露する。
- ◎生活・総合発表会 (12月)
  - ・調べたこと, 体験したことを発表する。



**【3】大崎地区小学校との交流活動**

◎ススキの原探検 全校児童 22名

- ◆講師：NPO法人鬼首山学校, 鬼首公民館
- ◆主な活動場所：禿岳 すすきの原, 火の沢 (とんとん水)
- ◆交流校
  - 大崎市立大貫小, 清滝小, 真山小, 鹿島台第二小
  - 加美町立旭小, 西小野田小
- ススキの原を探検しよう
  - ・たてわり毎にススキの原を歩く。
  - ・見晴台で昼食・休憩
- 火の沢「とんとん水」について学ぼう
  - ・荒雄川(江合川)支流「火の沢」の源流を探し, 水について学ぶ。



**【4】体育・クラブ活動**

◆ねらい：鬼首の自然環境の特色を生かした冬のスポーツに親しむ。昔から生活に根付き, 冬場の生活の一部であったスキーについて学ぶと共に, アルペンスキー, クロスカントリースキーの技術向上を図る。

①アルペンスキー学習 (全校児童 22名)

- ◆講師：NPO法人鬼首山学校, 鬼首公民館, 鳴子温泉スキー学校
- ◆主な活動場所：オニコウベスキー場
- アルペンスキー教室
  - ・基礎練習 ポーゲン, シュテムターン, パラレルターン等
  - ・回転練習 タイム計測



②クロカンスキー学習（全校児童 22名）

◆講師：NPO法人鬼首山学校，鬼首公民館，鳴子温泉スキー学校

◆主な活動場所：NPO法人鬼首山学校，鬼首小学校，  
オニコウベスキー場

○基礎練習 パスガング，段滑走，

○コース滑走（特設コース練習）

○校内クロカンスキー大会 タイム計測



（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（ ）